

新川むつみ園だより 第122号

むつみ

平成28年4月20日発行
発行 新川むつみ園
新川むつみ園保護者会
編集 広報委員会
〒939-0633
富山県下新川郡入善町浦山新2208
TEL (0765) 78-1131
<http://www.mutsumien.com/>



～浦山新地区桜並木での散歩～

穏やかな天气で桜を満喫しました。

施設整備に向けて

～保護者会アンケート結果のご紹介～

本園の施設整備に向け、保護者の皆様に、アンケートのご協力を頂きました。皆様から寄せられたご意見をご紹介いたします。

Q1 現有施設や設備で不便や不都合を感じることはありませんか？

A1 四人部屋であるが、車椅子やベッドの利用者が増え、1/4のスペースが使えない。

A2 利用者やボランティアの増加に対応するため、駐車場の整備が必要。

A3 水道やトイレを工夫して欲しい。

A4 家族とゆつくり会えるスペースが欲しい。

A5 防災対策としての自家発電設備の設置を検討してはどうか。

A6 トイレを広くて入りやすいように改修して欲しい。

Q2 施設整備計画で修正して欲しいことはありますか？

A1 季節の衣類、ズック、長靴等、生活用品を保管できるスペースが必要。

A2 新築棟の居室には、テレビやビデオの設置ができることとなるが、既存棟にも同様の設備が必要と思う。

A3 四区（男子・重度棟）を窓を開けることのできる快適な居住空間にして欲しい。

Q3 本園の運営に対する意見・要望をお願いします。

A1 利用者一人ひとりに担当の職員が決まっており、責任が明らかで話しやすい。

A2 保護者会等で、随時、園の状況や様々な情報が聞け、安心。

A3 保護者の高齢化で、保護者ボランティアの減少も予想され、対策を検討してはどうか。

A4 新ユニットができることは、利用者に快適で穏やかな生活をもたらすことになると思う。多くの保護者の思いを反映した施設となるようにして欲しい。

貴重なお意見をありがとうございました。今後の施設整備に活かしていきます。

「あんしんサポートノート」

～親亡きあとを支えるために～

二月の新川むつみ園の保護者来園日に、県育成会が作成した「あんしんサポートノート」が配布されました。その後、保護者が各棟別に（五ヶ所程のグループ）分かれ、「あんしんサポートノート」について話し合いをしました。

「何のために書くの？」ページを開き「どう書けばいいのか解らない」「解る所だけ書き入れれば」等の意見があり、また、別のグループでは「来月までに十数ページ書く」と決めれば良い」「園に資料があるから園の先生と話し合って記入すれば」等々。久しぶりに顔を合わせ雑談する人もいました。配布されてすぐの学習会だったので、内容をよく話し合えたとは言えず、ただ賑やかに終わりました。今後、学習会は二回、三回目と必要だと思えます。

突然の事故や病気・災害等により親を亡くした時、残された障害者（児）や周囲が困らないよう、引継書として大切な事を記録しておくこ

保護者 大坪みずぶ

とを、県の「手をつなぐ育成会」では薦めています。

本人に関わる関係機関・関係者リスト・障害・性格（コミュニケーションの取り方やこだわり）・健康や医療・日常生活・生計・親の願い・項目は沢山あります。

項目別に色を変えて記入例もあります。他の保護者と意見交換の場を設け、もう少し学習して、一ページずつ記入できるところから始め、次の世代に備えたいと思います。



▲サポートノート

生活介護事業所 「坊丸の郷」の紹介

坊丸の郷は、平成十五年四月、定員二十名の通所更生施設として開所し、平成二十二年十月、新体系移行時に生活介護事業所として、再スタートしました。

坊丸の郷がある大光寺地区は、魚津市中心部に位置する住宅街です。併設するグループホームの建設など、障害者施設の整備、開所が順調に進みましたのは、ひとえに施設近隣の皆様のご理解があったからと深く感謝しております。これらの施設周辺は、日常生活を支えるインフラ整備が進んだ、利用者にとって通所しやすい場所にあります。坊丸の郷が重視する支援は、障害



▲書道、精神集中！



▲陶芸、真剣な表情

の程度にかかわらず、笑顔が溢れ、明日も通いたいと思える充実した日中活動を提供することです。日課においては、茶道、書道、陶芸及びリトミックなど、やさしい講師の指導の下、文化活動を楽しんでおります。また、働く楽しさを確保するため、生産活動も実施しています。利用者は四季折々の行事に触れ、また、地域の祭礼などにも積極的に参加し、豊かな生活を過ごしております。

これらの活動を支える職員は、利用者目線に立ち、一緒に楽しみ、明るく寄り添う姿勢を心がけています。
(広田課長補佐 記)



▲茶道、意外とうまく点ちました



▲ビニールの袋詰め作業

〔研修報告〕
適切な支援は
障がい特性の理解から
強度行動障害支援者養成研修
(基礎・実践研修)に参加して

平成二十七年八月に石川県主催の基礎研修に参加、また平成二十八年二月には富山県主催の実践研修に参加しました。

今回はこの研修の概要と学びをご紹介します。強度行動障がい有する方は自傷、他害行為等、危険を伴う行動を頻回に示すことなどにより、日常生活に支障がある方が多いです。一般的な現状では事業所での受け入れが消極的であったり、身体拘束や行動制限などの虐待につながる可能性も懸念されているところです。

研修ではこの障がい有する方に対し、適切な支援を行うためのノウハウや支援の本質を理解することができました。経験や勘に頼るのではなく、障がい特性を基に支援を組み立てていくこと、また、チームで協力して統一した支援を続けるために努力する大切さも学ぶことができました。今後も強度行動障がい者支援の実践を継続していく中で、原理原則を確かめるため、立ち戻らなければいけない研修内容であったように思います。
(岸岡主任 記)

入善・朝日町ライオンズクラブとの交流行事 『大漁鍋』

平成28年2月23日

大型絵本や紙芝居の読み聞かせをしていただきました。



みんなでカラオケを楽しみました。上手な歌声が響きましたね。



入善・朝日町ライオンズクラブの皆様にご参加いただき、今年も盛大に大漁鍋が行われました。カラオケ、紙芝居、レクリエーションを行ったあと、体育館にて楽しみにしていた大漁鍋をいただきました。ごちそうさまでした！



ライオンズクラブの皆様と一緒に鍋会食。温かい鍋料理に楽しい会話、いつもと違う食事に利用者の皆さんも笑顔、笑顔♪とても楽しいひとときになりました。

ライオンズクラブ会員へのインタビュー 大漁鍋を終えて

毎年お忙しい中、交流行事にご参加いただいている入善・朝日町ライオンズクラブの皆様から、交流を終えて感想等をいただきましたので、ご紹介いたします。

Q 利用者のみなさんに対する印象はいかがでしたか？
A 一年前にも来園したが、覚えていてくれたのでうれしい。

・玄関で出迎えてくれて、気持ちのよいものであった。
・利用者とは会うのは数回目であり、親近感を持って接している。挨拶がしっかりしており、礼儀正しい。
・利用者とのように接すればよいか難しいと考える場面があった。

Q 大漁鍋の行事に対する感想をお願いします。
A いくつかの紙芝居を読み聞かせたが、どれも一生懸命聴いてくださった。

・レクリエーションでは、みんな楽しく明るく前向きな姿でよかった。
・ボウリングのピンを十本倒そうと努力する姿勢がよかった。

Q 全体を通して一言ありましたら、お願いします。
A 一人ひとりが持っている力に差があり、その点で接する難しさを感じた。
・障害の特性がみんな異なっており、支援するのは大変だろうと感じた。

利用者・職員一同毎年楽しみにしています。未永く続く行事であることを祈っています。ご参加いただいた皆様、お忙しい中、本当にありがとうございます。また来年もよろしくお願い致します。



むつみあいトピックス



節分 2月4日



年男・年女の皆さんが無事息災を願って豆まきをしました。

関西電力様よりテレビ寄贈 2月24日



関西電力様よりテレビを2台寄贈していただきました。大切に使います。

感染症対策研修 2月29日



厚生連滑川病院の宮坂看護主任をお招きし、感染症に関する研修を行いました。

黒東アメニティ清掃ボランティア 3月10日

黒東アメニティ様のご厚意により、浄化槽の清掃を行っていただきました。



① **澤田 僚也**

- ② 支援課 (青野1区) 生活支援員
- ③ ソフトテニスと音楽鑑賞
- ④ 昨年の6月に実習でお世話になり、貴重な経験をたくさんさせていただきました。今年からは実習生としてではなく、一人の支援員として支援をさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



① **白井 友彦**

- ② 支援課 (青野1区) 生活支援員
- ③ ジョギング
- ④ 一つ一つの仕事をしっかり覚えて、利用者の方々の支援ができるように精一杯頑張っていきたいです。よろしくお願いいたします。

新任職員紹介

【質問内容】

- ① 氏名
- ② 所属係・職種
- ③ 特技または趣味
- ④ 新任としての抱負を一言で

季節のあゆみ(行事予定)

- 4月 お花見弁当
- 5月 こぶしカラオケ愛好会交流会
入善ライオンズクラブ交流会
バイキング
- 6月 宿泊・日帰り旅行
浦山新福寿会との交流会(作業所交流)
- 7月 三施設交歓球技大会
黒東小学校との七夕集会
河祭り



まごころの花束

ご寄付ありがとうございました

- ・中井 正征 ・上田甚一郎
- ・長田 雅子 ・浦山 才子
- ・喫茶ボランティア
- 代表 西村 民子
- ・いきいきサロン紫の華
- 代表 長谷川和江
- ・善称寺仏教婦人会
- ・浦山新地区児童会
- ・浦山新ビーチボール
- 代表 中易 清美

(順不同・敬称略)

ご協力ありがとうございました ボランティア活動

- ・橋本 睦子
- ・入善町婦人ボランティア連絡協議会
会長 藤井加津枝
- ・なつめ会
会長 山本 悦子
- ・JAみな穂はびねす
楽山 文代 荒田 優子
本村 実佳 上野 一美
堂用 知子
- ・喫茶ボランティア
代表 西村 民子
- ・入善町理容組合
- ・スナック紫陽花
- ・吟正会
- ・入善ライオンズクラブ
- ・朝日町ライオンズクラブ

(順不同・敬称略)

困ったこと、悩んでおられることはありませんか?

「障害者相談支援事業」

(サービス等利用計画作成の相談に応じます。)

「新川障害者就業・生活支援センター」

★★まずは気軽にご連絡を…★★

TEL 0765-78-1131

新川むつみ園内 担当：野寺、米田、今濱
中瀬、西村、島瀬

お知らせ

【退職】 前生活支援員 **坂本 宏子**
(旧姓：伊藤)

苦情解決第三者委員会の報告

平成28年3月7日に第三者委員2名をお招きし、苦情解決第三者委員会が開催されました。苦情は4件あり、その内容は利用者間のトラブルに関するもの1件、サービスの質や量に関するもの1件、その他2件でした。

今後も利用者や保護者のご意見を反映したサービスの向上を目指し、業務改善を図ってまいりたいと思います。

編集室から

春の息吹がたちこめ、いたるところに生命の躍動を感じますね。さて、皆さまにはどのような春が訪れたのでしょうか。今年度も皆さまに楽しんでいただけるような広報紙をお送りできますよう、精進してまいります。どうぞよろしくお願ひします。

(S・K記)